

2024-26中期経営計画

エネルギーと共に歩む、未来へ

 **I・T・O株式会社**



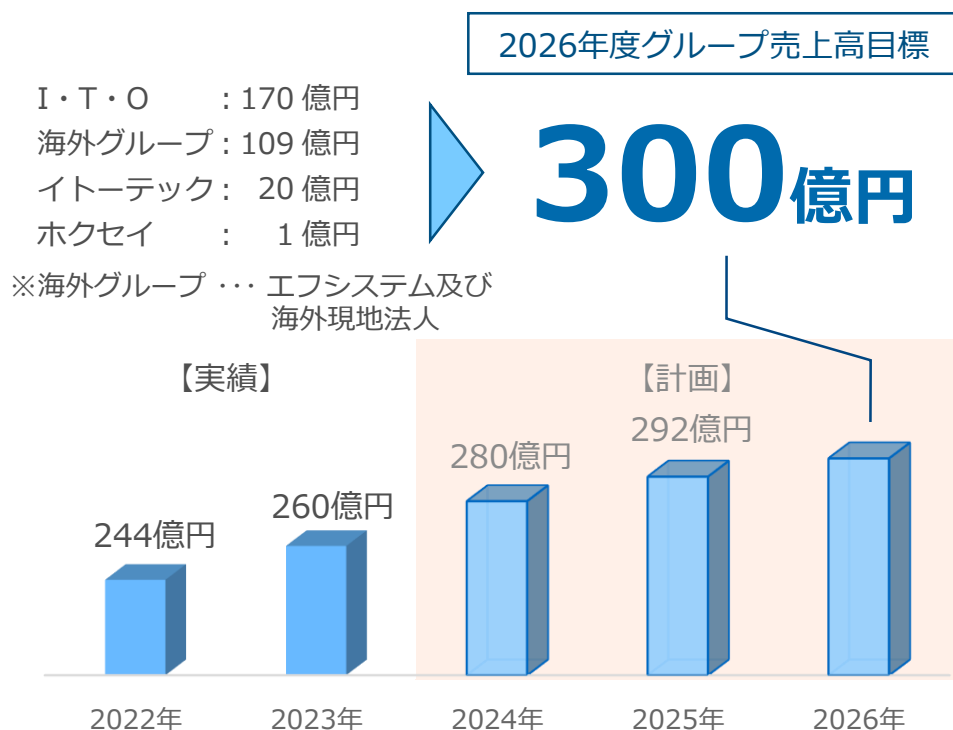
当社は、2023年11月29日に
創立70周年を迎えました。

スローガン

DXを推進し グローバルに発展し続ける企業となる

本中計の位置づけ

- グループ売上高目標300億円とし、上昇安定期に向け着実に足元を固めつつ、目標を具現化する。
- 変化し続ける社会環境において、さらなる飛躍を遂げるための企業体力増強を行う。
- 持続的発展に向けて、成長分野への積極的な投資と、これを支える事業基盤をさらに強化構築する。
- 確かな技術力をもって、グループ全体で社会に対し新たな価値を提供する。



重点政策

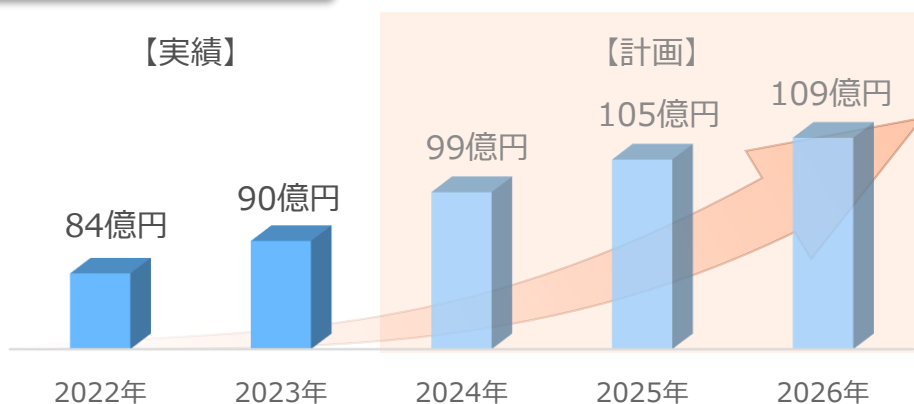


コンセプト： 世界のお客様のニーズに寄り添い、
ITOの技術力で海外市場拡大を図りさらなる成長路線へー

海外販路 開拓・拡大施策

- ① LPガス製品の市場拡大戦略
- ② 都市ガス分野への本格進出
- ③ 効果的なマーケティング活動の実現
- ④ 防災減災技術の広報活動
- ⑤ カーボンニュートラル・燃料転換推進による国際社会貢献

売上計画 (海外グループ)



海外事業関連法人



コンセプト： 世界のお客様のニーズに寄り添い、
ITOの技術力で海外市場拡大を図りさらなる成長路線へー

海外市場を狙う製品力の向上

- ① 国境のない製品開発体制の構築

海外市場に適応した生産体制の構築

- ① 4工場の最適化
(品質・労働生産性のボトムアップ)

国際社会のインフラ構築へ貢献

- ① 工事エンジニアリング力の強化
- ② メンテナンス体制の強化

グローバル戦略を支える基盤強化

- ① 新製品開発体制の強化
- ② ダイナミックな人材育成と人員増強
- ③ ガバナンス強化



I 防災事業の発展

II

III

IV

コンセプト： BOGETSを核とした、防災事業のさらなる進化を追求する

防災事業拡大

- 1 防災製品の拡充
- 2 関連事業拡大に向けた営業戦略
- 3 パートナー企業との連携強化

BCP対策のご提案

- 1 用途に合わせた機器提案

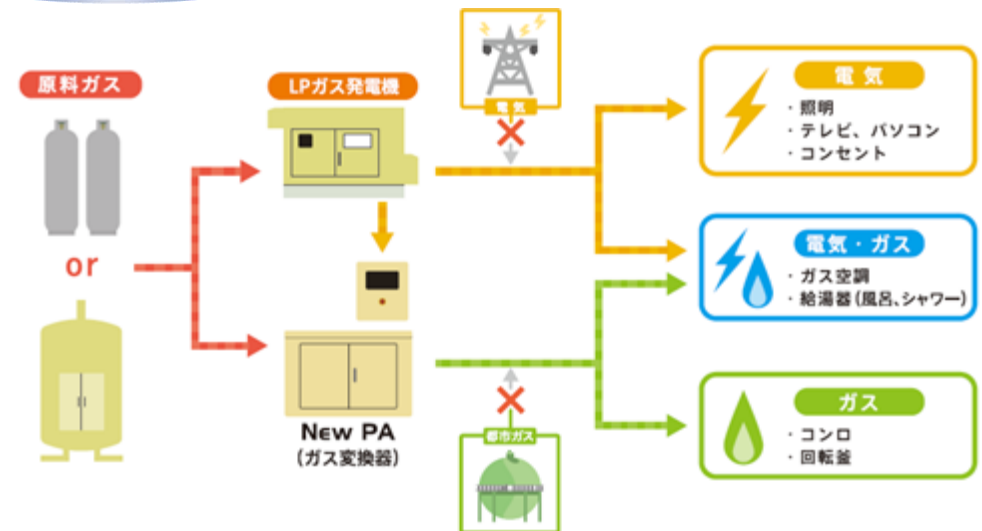
広報戦略

- 1 防災事業の認知度アップ
- 2 広域営業部門との連携

防災減災対応システム「BOGETS」

防災減災対応システム「BOGETS」（ボーゲッツ）は、あらかじめ備蓄しておいたLPガスを活用して都市ガスと同じ燃焼特性を持ったプロパンエアーガス（PAガス）と電気を作り出すシステムです。「BOGETS」を備えることで、災害などで都市ガスの供給停止や停電などが起きてても一定期間ガスと電気を確保することが可能です。ガス空調や厨房用のコンロ、シャワー室の給湯器などもそのまま使用出来るので、熱中症や風邪予防が図れ、温かい料理の提供も続けられます。

防災減災対応システム
BOGETS® システム概略図



I II エンジニアリング事業の深化 III IV

コンセプト： 工事品質の向上による、“選ばれる”エンジニアリング集団の確立

工事能力の充実と工事件数の拡大

- 1 工事施工・管理能力の向上
- 2 工事協力会社との関係強化

バルク貯槽20年検査のピークに対する対応強化

- 1 バルク貯槽20年検査対応工事体制の充実
- 2 2024年のピークに合わせた人員配置

工事ガバナンスの強化

- 1 エンジニアリング力体制強化
- 2 イトーテック 工事力、メンテナンス力の増強
- 3 工事品質の向上



空温式ベーパライザー 及び 2.9t 縦型バルク貯槽



(写真上)
工事協力会社への安全衛生教育



(写真右)
調整器メンテナンス力増強に
向けた講習

I II III カーボンニュートラル社会・GXの実現に向けた取組み IV

コンセプト：カーボンニュートラルを通じてグローバルな社会貢献を目指す

新エネルギー（イノベーション）への対応

- 1 新エネルギーへの対応に向けた体制強化
- 2 新エネルギーを推奨する企業・団体との協業
- 3 試験設備の拡充
- 4 カーボンニュートラルに向けた短期・長期の動向調査

カーボンニュートラルを目指した工場づくり

- 1 環境にやさしいエネルギーの利用
- 2 つくる責任の追求
- 3 IoTの活用

カーボンニュートラル製品の推進

- 1 空温式ペーパーライザーの拡販（国内・海外）
- 2 水素、アンモニア対応製品の拡充と拡販

製品開発力の
アップ



空温式ペーパーライザー SR

I II III IV 国内市場のさらなる拡大

コンセプト： 全事業ドメインでの売上成長とさらなる収益性向上を目指す

主要営業戦略

- 1 バルク貯槽20年検査の市場占有率アップ
- 2 都市ガスガバナ売上伸長施策
- 3 非常用ガス発電機の受注力強化
- 4 空温式ペーパーライザー拡販施策
- 5 ICT技術を活用した新たな販売方法の創出

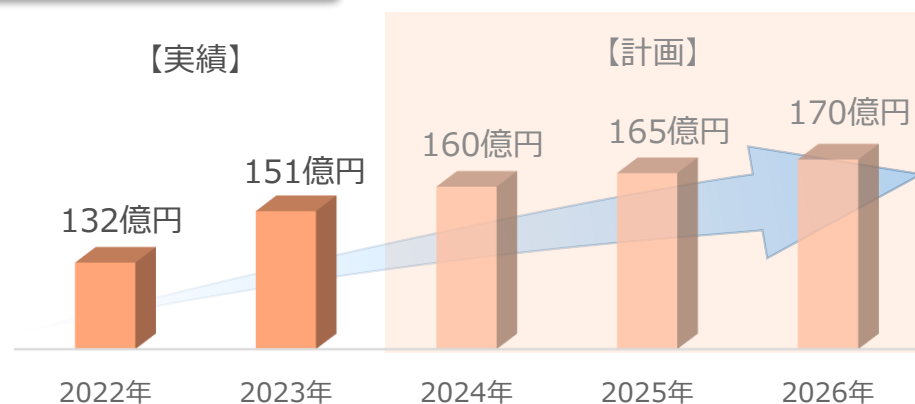
新たな需要の創造

- 1 新製品の市場投入
- 2 新エネルギー分野の市場開拓

営業基盤強化

- 1 間接営業部門の強化
- 2 エンジニアリング営業のさらなる強化

売上計画 (I・T・O)



パイロット式ガバナ PRAD



NewPA 設置現場

コンセプト： エネルギー市場の世界的な変革に柔軟に対応し、
一歩先を行く“夢のあるモノづくり（製品開発）”の実現

製品開発

- 1 新エネルギー（水素・アンモニア）
対応製品の拡充
- 2 海外向けガバナの開発
- 3 同業他社、異業種メーカーとの共同開発
- 4 GXを意識した環境にやさしい製品・モノづくり



品質の向上

- 1 既存製品の継続的改善
- 2 設計品質の向上
- 3 基礎研究の推進

人材育成

- 1 他部門との交流強化
- 2 ITO海外グループとの交流
- 3 階層別教育の実施
- 4 MBWAの実施
- 5 社内外の研修、実習

I “魅せる”工場の実現

II

III

IV

コンセプト： 先端技術を活用し、生産性や品質体制・作業環境を整え、
自社のオリジナリティを発揮し、お客様に安全、安心を提供する

生産性向上

- 1 各種業務の自動化等による効率化、生産性向上
- 2 モノづくりの追求
- 3 サプライチェーンの強化
- 4 作業環境の改善



最新技術活用に向けた人材育成

- 1 社外研修会への参加
- 2 専門知識、資格の習得
- 3 人材交流による基盤の強化
- 4 海外留学制度による海外生産手法の学習



I “魅せる”工場の実現

II

III

IV

コンセプト： 先端技術を活用し、生産性や品質体制・作業環境を整え、
自社のオリジナリティを発揮し、お客様に安全、安心を提供する

品質・改善レベルの引き上げ

- 1 品質、改善情報の共有化から高効率生産の実現
- 2 4工場間ネットワークの強化

本社工場の移転

- 1 生産ラインの合理化による高効率な工場の実現
- 2 太陽光パネル、燃料電池等の設置
- 3 災害対応能力の強化



I II 稼ぐ力の向上

III

IV

コンセプト： 国内市場の需要創造とシェアアップを図り利益向上を目指す

稼ぐ営業力の強化

- 1 工事物件の収益性確保
- 2 強い営業パーソンの育成

業務効率の向上

- 1 DXの推進
- 2 物流サービスの強化

収益向上への取組み

- 1 デジタルインフラの整備による
全社的な労働生産性（業務効率・生産効率）向上
- 2 日々の改善活動による原価低減の積み重ね



I II III 個人と会社の成長のための取組み IV

コンセプト： 働きがいと成長を実感できる、
組織体制・制度の見直しと文化の醸成を行う

持続的成長の実現

本社工場（本社機能） 移転の実現

- ▶ 新工場のコセプトを明確にし、
早期移転を目指す

経営基盤の強化 （組織改革、制度の見直し）

- ▶ 新教育体系の運用と定着への働きかけ
- ▶ 人材の確保への取組み強化
- ▶ 業務監査体制の見直し等による
ガバナンス強化
- ▶ ワークライフバランスを踏まえた
働き方改革の推進

ビジョンと政策

- ▶ 長期経営ビジョンの策定
- ▶ 中期経営計画のフォローアップ

特別事業の推進

- ▶ 創立70周年記念事業の推進
- ▶ 「2025大阪・関西万博」への参画



I II III IV さらなる品質向上に向けて

コンセプト： 変化する経営環境・事業内容に対応するべく、ITOグループ全体のさらなる品質向上を目指した体制の整備及び品質活動を推進する

人材の育成

- ▶ 品質管理能力の向上
- ▶ 資格取得の推進



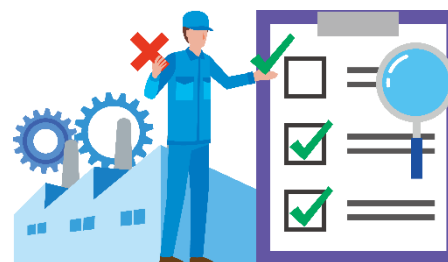
コンプライアンス 順守の徹底

- ▶ 品質環境マネジメントシステムの継続的改善と確実な実行



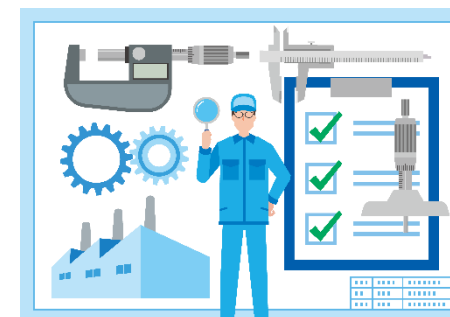
品質保証体制の強化

- ▶ 海外グループ会社の品質保証体制の強化
- ▶ 国内品質保証体制の再整理
- ▶ 工事品質の向上と安定化



さらなる品質向上に向けた取組み

- ▶ 傾向管理の強化
- ▶ 三現主義の徹底
- ▶ 源流検証の継続的实施
- ▶ 設計検証の強化



コンセプト： デジタイゼーションではなく、業務改革や業務効率化につながる
真のデジタルトランスフォーメーションを実現する

攻めのDX (業務変革)

- 1 各種管理システムの開発・提供
- 2 IoT活用によるモニタリング機能開発

守りのDX (業務効率化)

- 1 基幹システムのバージョンアップ
- 2 業務効率化ツールの導入
- 3 各種社内システムの改善

DX推進体制の強化

- 1 組織体制強化
- 2 ICTを活用できる基盤づくり
- 3 DX人材の増員
- 4 情報セキュリティ対策の強化
- 5 DXへの投資

エネルギーと共に歩む、未来へ



I.T.O株式会社